

# ベトサダ ニュース

NPO法人 自立支援事業所ベトサダ

〒001-0021 札幌市北区北21条西2丁目1-3

TEL:011-716-5130 ◆ FAX:011-708-7117

HP: <http://www.npo-bethesda.com>

mail: [office@npo-bethesda.com](mailto:office@npo-bethesda.com)

## 代表より

日本中が**新型コロナウイルス**の話題で持ちきりとなっております。現在開催中の「さっぽろ雪まつり」でも、アジア系の外国人の方は目に見えて減っており、**事態の深刻さ**を物語っています。ご支援頂いている皆さま、お元気で過ごしてでしょうか。

令和2年を迎え、ベトサダの入社者達も自立に向けて、日々頑張っている事に通い、お陰様で風邪やインフルエンザに罹ることもなく平穏無事に過ごしています。

1月までは記録的な少雪で、道路の路面も見えないほどでしたが、2月に入り何度かの大雪で、結局は例年通り、もしかしたらやや多めの積雪量となっていました。日々、事務局長が除雪機を操り、建物の周囲をキレイに除雪してくれています。

**1月中旬に名古屋に出張に行ってきました**。1泊2日の強行軍でしたが、1日目は「伴走型支援とは何か？」をテーマにしたシンポジウムに出席しました。「**伴走型支援**」とは、**困難を抱えた当事者に対する支援の形**のひとつであり、必ずしも問題の解決を図る事を第一とせず、まずは当事者と伴走(つながる)する事を目的とした支援の形です。厚労省の方からの説明や、地元の愛知県や京都府で支援活動に携わっている方々の現場での話を聞く事ができ、新たな刺激を貰いました。

2日目は、永年ベトサダの就労支援に協力頂いている企業の研修センターの見学と、正月明け早々にその研修センターに赴任した卒業生2名との再会です。

札幌に本社を置く**株式会社スカイネット**は数年前より東海地方に進出し、主に航空機産業に加わって来ましたが、昨今は沖縄県石垣

島を中心とした空港での各種業務、石垣島内におけるリゾートホテルや病院等の清掃業務等に、名古屋での研修終了後、人材を送っています。



**1週間前にベトサダ社を出た2人は、作業服に身を包んで研修を受けている最中でした。**心なしか少し成長したように見えたのは気のせいでしょうか。1月末に担当者から連絡があり、彼らは石垣島の総合病院の清掃業務に就いたとのこと。非常に面見の良い会社と担当者ですから、きつと長く勤めてくれるはずですよ。



困窮者支援は支援者1人・あるいは支援団体ひとつで賄えるものではありません。このようなネットワーク作りが大切です。今後ともご支援の程、宜しくお願い致します。【山崎貴志】

## 施設長より

会員の皆様並びに支援者の皆様、新しい年を迎え益々ご健勝の事と存じます。

令和も2年目になり、平成の時代が年を重ねるごとに昔の時代になっていくような気がしますが、昭和が終わり平成になった時私は、20代前半の年齢だった事もありこのような感覚を感じる事なく生活していたような気がします。それだけ当時とは違った感覚が30年を経て、身についたという事ですね。

人間の感覚というものは人それぞれ見聞きし体験する**人生経験の中で変化**して行くと思うのですが、良い変化と良くない変化があると思います。それはその人のみが実感している事であって、他人に対しては表面上に表すもの以外分かりづらい事でもあります。私自身がこの**困窮者支援に携わってきた当初から願ひますと支援を始めた時から変わらない事と変えられない事と変わった事**があります。

それらはその時代の時代が求めた事の結果だったり完成されていて変える必要がないと考えたりと色々な要素があつての事だったと思えます。

よく「古い考え」だとか、今は「そんな時代ではない」とかの会話になる事がありますが、物事によつては古い考えや新しい考えの要素両方が必要な事もあると思うのです。私なんかは世間が物凄い速度で色んな事が進歩していく事についていけないと感じる日々の中でも「それは変わっちゃダメだ」というものには気が付きます。

それは**助け合いの感覚**です。これは古の時代から今後の未来にも初めから人に備わっている感覚だと思っています。**自分以外の事には無関心**や非協力を装いややもすればその出来事の結果だけを見聞きして否定や非難をする時代になつて来ている事を思うと**人の心から助け合いという思いは薄れて来ている**のではないかと感じます。

助けが必要ならば自ら声を出して求める事も助け合いだし、必要な助けだと思えば手を差し伸べる、それも助け合いだと思ふのですが、どこかの国の政治みたいに**一部の人のばかり向いていて他大多数の国民に対しては如何にして欺くかばかり**考へるようになって来ている事を見ると、とうとうそうゆう思いも持たない時代になったのかと考へてしまいます。

世間はどうかあれ今後も当施設は助け合うという事を常に念頭に置き支援をしていきます。どうか相変わらぬご理解と御支援を今後ともよろしくお願ひいたします。【二瓶】

## 事務局より

立春も過ぎ本格的に春に向かい始動しています。旧年中は多大なご支援を頂きまして有難うございます。

今期は記録的に降雪が少なく、1月終わりにほとんど雪が無く、このまま今シーズンは終わりかと思つていたら、**2月6日に40センチ積雪**がありました。最終的に降雪の帳尻が合うのは本当にびっくりです。今週はまた最高気温が7度とかになる日があります。この温度差はどうなのでしょう。かと言つて北海道はまだまだ寒い日が続きます。皆様体調を壊さぬ様子を付けて下さい。

**例年雪まつりのシーズンには財布を無くした、置き引きに遭つた**と云う人が1、2名いるのですが、**今年度はコロナウイルス肺炎等の影響もあり、観光客が少ない為、そう云う利用者がいません**でした。観光都市として観光客が少ないのはかなり痛手です。1日も早く**観光客が増える事を切に願っています**。

今年も**1月26日午前0時から路上生活者の実績調査**があり、ベトサダからは施設長が参加しました。札幌では**毎年思いますがこの真冬の夜中に路上生活者数を確認する**と云う事が**正確な数値なのか疑問**に思っています。尚、今回の統計結果は後日発表されます。

今後ともご支援の程、宜しくお願ひ致します。【藤原】

かつて人が集う場所には、笑い声が響いていました。今はどうでしょう。人の表情を見る事より、スマホの画面を見る時間が長い人が増えており、人の声を聞くのも、機器を通してという方が多いのではないのでしょうか。便利さと引き換えに、私たちは大切なことを少しずつ削つて失つてるような気が致します。

人は、少しのきつかけで、色々な可能性が開けます。**悩み迷つてベトサダに来た方々にとって、このベトサダが笑顔へのきつかけになる場所になれればと思ひ頑張り**ます。【佐藤】



入社者さんとスタッフ全員、ベトサダにて笑顔でお正月を迎えることができました

## 【寄附者様】

12月1日〜12月末日

池田賢太様/一般社団法人せいかつ支援機構様/NPO法人あきた結いネット 坂下美沙様/岡部欽一様/カトリックセンター 森田健児様/株式会社 ヤマトセキユリテイ様/菊池園子様/札幌北一条教会様/佐藤典子様/清水恵子様/秀欧会福祉サービス株式会社様/新保剛様/聖心会札幌修道院様/清野みどり様/中山美帆様/沼崎晃宏様/沼崎佳子様/藤本孝様/松倉聖子様/三浦網子様/峰田はるか様/宮田多美子様/他 匿名希望様、35名

1月1日〜1月末日  
岡部欽一様/秀欧会福祉サービス株式会社様/鈴木智雄様/聖ベネディクト女子修道院様/高野祥子様/中山美帆様/他 匿名希望様、15名  
更に、12月は20名、1月も6名の方よりご寄贈を頂きました。心よりお礼申し上げます。

ご寄附の際に、掲載「可」又は「匿名希望」のいずれかを〇で囲んで頂けると助かります。尚、記載の無い方は匿名とさせて頂いておりますが、掲載可の方は手数ですがご連絡下さい。以前いづれかの選択をされた方は、登録済みですので記入無でも大丈夫です。

みなさまの ご寄附は 自立を目指す方々の **生きる希望**となります



◆ ご寄附 ご送金先 ◆

【ゆうちょ銀行】

口座番号 02720-1-45798

口座名義 特定非営利活動法人 自立支援事業所 ベトサダ

みなさまから託していただいたご寄附は、自立を目指す方々を支援するため、ベトサダの活動・運営のために使わせて頂きます